

質問要旨

「孤独死防止」についてどのような考えを持って取り組んでいるのか、あわせて、本市の見守り安心事業の状況はどうか。

答弁要旨

高齢者の孤独死防止については、まず、地域において高齢者が孤立することなく、地域の様々な人との関わりの中で生活が送れる仕組みを構築する必要があります。

そうしたことから、現在、策定作業を行っております第6期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画におきましても、高齢者の孤立化防止を重点取組の一つとして掲げ、見守り安心事業や事業者との協定などによる「地域における見守り活動」だけでなく、世代間交流やふれあい喫茶など「身近な交流の場づくり」、地域福祉活動やボランティア活動等高齢者が支援の担い手となるような仕組みづくりなど、閉じこもり防止や介護予防といった観点も踏まえて、高齢者の社会参加の推進を図る方向で検討しております。

(次ページに続く)

＜教育長答弁＞

楠村議員 1004

作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 Q-Uテストを実施し、学級集団の状態を教員が把握し、不登校やいじめ防止に繋げてはどうか。

[答弁要旨]

Q-Uテストにつきましては、児童生徒の「クラスでの居心地」について、一定の範囲で、数値化することが可能であり、それを学級経営に活かすことができる、ひとつの有効な手立てであると、認識しております。

本市では、Q-Uテストと同様に児童生徒の実態把握をする方法として、「全国学力・学習状況調査」、並びに、尼崎市の「学習意識等に関するアンケート」の活用をひとつの手立てといたしております。

あわせて、学校での教師一人一人による日常的な観察の推進と、個別の対応が最も重要なことであり、各学校における、教育相談週間やアンケート調査、子どもの思いや悩み事を投函できるスマイルボックスの活用等を通して、一人一人の児童生徒の内面理解を深め、丁寧な対応を行ってまいります。

以上

楠村議員 2001 作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 市の財政負担軽減のために公園の遊具やベンチの特定物を寄付対象として寄付金を募ってはどうか。

答弁要旨

本市におきましては、これまでも公園に、樹木や時計といった様々なご寄付をいただいております。ご希望される場合には寄付者の名前などのプレートも設置していただいております。

今後、市制100周年事業として、ご提案のベンチも含め、遊具や時計など幅広く寄付を受けよう検討しており、その際、プレート設置についても併せて考えて参ります。

以上

＜教育長答弁＞

楠村議員 2002 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 総務省の「フューチャースクール推進事業」の実証研究の結果をまとめた、ガイドラインについての本市の見解は如何か。また、本市の教員のICT活用指導力のこれからの目標は何点を目指していますか。

〔答弁要旨〕

ご質問のガイドラインは、総務省が「フューチャースクール推進事業」の実証事例を踏まえた、教育ICTのポイントや留意点をまとめたものであり、本市におきましても、学校現場でのICT環境の構築・運用・利活用する際の参考になるものと考えております。

また、「ICT 活用指導力」につきましては、文部科学省が「教育の情報化の実態等に関する調査」として、教員のICT活用や指導能力等を、5項目に分けて調査しておりますが、本市におきましては、全国平均よりも、約10ポイント低い結果が出ております。

今後につきましては、機器更新の機会等をとらえ、更なるICT活用研修の充実を図ることで、全国レベルのICT活用指導力を身につけさせたいと考えております。(以上)

＜教育長答弁＞

楠村議員 1003

作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 大津市いじめ事件以降、どのような対策や改革が行われ、どのように実態把握を行っているか。

〔答弁要旨〕

いじめの実態把握につきましては、大津の事件の前から、各学校からの報告書に基づき、必要に応じて、関係機関とも連携しながら対応してまいりました。

さらに事件後につきましては、全小中学校の児童生徒に対し、教育委員会作成のアンケートを実施し、実態把握を行うとともに、必要に応じて教育相談を行うなどの対策を講じたところであり、その後も各学校において、定期的にアンケートを実施し、個別の相談等の丁寧な対応を行うなど、いじめの早期発見・早期対応の徹底を図っているところでございます。

また、教職員に対して、いじめの背景を理解し、対応力の向上を図るため、「いじめに特化した臨時研修」を行うとともに、その後も「カウンセリング研修」や「子どもの理解

(次ページに続く)

質問要旨

高齢者宅の鍵を預かる「緊急時安否確認（鍵預かり）事業」を実施してはどうか。

答弁要旨

寝屋川市社会福祉協議会の取組につきましては、社会福祉協議会が窓口となって、単身の高齢者宅の鍵を預かり、病院や特別養護老人ホームなどの24時間型の医療・福祉関係施設で保管をし、異常を感じた住民からの通報により、緊急事態と判断した場合に、高齢者宅の鍵を開けて対応するというもので、今年度から開始したと聞いております。

一方、本市における高齢者を見守る仕組みの中では、緊急通報システム事業におきまして、協力員が鍵を預かり、緊急時に速やかな対応を行うといった事業を実施しております。

このほか、見守り安心事業、民生委員による友愛訪問活動、緊急時用ヘルプキットの活用、本市見守り協定締結事業所による見守り、県の見守りネットワーク協定

（次ページに続く）

＜教育長答弁＞

楠村議員 2003 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 次年度更新予定の小学校のコンピュータについて、タブレット端末に機種変更を行い、普通教室での活用を始めてはどうか。

[答弁要旨]

タブレット端末につきましては、留意すべき点はあるものの、授業の中で工夫して活用することにより、子ども達の学習意欲や学力の向上に一定の効果があるものと認識しております。

本市におきましても、大学等の協力を得る中でタブレット端末の活用が試行されており、成果や課題が報告されております。

現在、小学校のコンピュータ室の機器について、更新の計画を進めているところであり、新しいパソコンの機種につきましては、タブレット端末としても使えるものへと変更することも含めて検討しているところでございます。

以上

＜教育長答弁＞

楠村議員 2004 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 実物投影機は教員にも評価が高く、大変使い勝手が良いため、是非、普通教室に常設して頂きたいと思うが、如何か。

〔答弁要旨〕

実物投影機につきましては、学校備品として購入され、一部の学校においては授業で活用されているところでございます。

その中では、操作が簡単で、分かりやすい授業づくりに役立つとの声も多く、学校現場でのニーズが高まっております。

ご質問の実物投影機の普通教室への常設につきましては、現在、小学校のコンピュータ室の機器更新を計画中であり、その時期に合わせて小学校の普通教室への配置も検討しているところでございます。

いずれにいたしましても、先程のタブレット端末も含め、授業での活用に向けた研修や指導力の向上と合わせて取り組んでいくべき課題であると認識いたしております。

以上

通番	番号	通告要旨	質問要旨	答弁者
1	1001 ✓	1人暮らし高齢者「孤独死」防止対策について	「孤独死防止」についてどのような考えを持って取り組んでいるのか、あわせて、本市の見守り安心事業の状況はどうか。	作野 健康福祉局長
2	1002 ✓	"	高齢者宅の鍵を預かる「緊急時安否確認(鍵預かり)事業」を実施してはどうか。	作野 健康福祉局長
3	1003 ✓	Q-Uテスト導入について	大津市いじめ事件以降、どのような対策や改革が行われ、どのように実態把握を行っているか。	徳田 教育長
4	1004 ✓	"	Q-Uテストを実施し、学級集団の状態を教員が把握し、不登校やいじめ防止に繋げてはどうか。	徳田 教育長
1	2001 ✓	寄付事業について	市の財政負担軽減のために公園の遊具やベンチの特定物を寄付対象として寄付金を募ってはどうか。	芝 都市整備局長
2	2002 ✓	普通教室でのICT活用について	総務省の「フューチャースクール推進事業」の実証研究の結果をまとめた、ガイドラインについての本市の見解は如何か。また、本市の教員のICT活用指導力のこれからの目標は何点を目指していますか。	徳田 教育長
3	2003 ✓	"	次年度更新予定の小学校のコンピュータについて、タブレット端末に機種変更を行い、普通教室での利活用を始めてはどうか。	徳田 教育長
4	2004 ✓	"	実物投影機は教員にも評価が高く、大変使い勝手が良いため、是非、普通教室に常設して頂きたいと思うが、如何か。	徳田 教育長